

平成27年度 地域おこし協力隊の定住状況等に係る調査結果

総務省 地域力創造グループ 地域自立応援課

調査対象とした地域おこし協力隊員

○調査概要

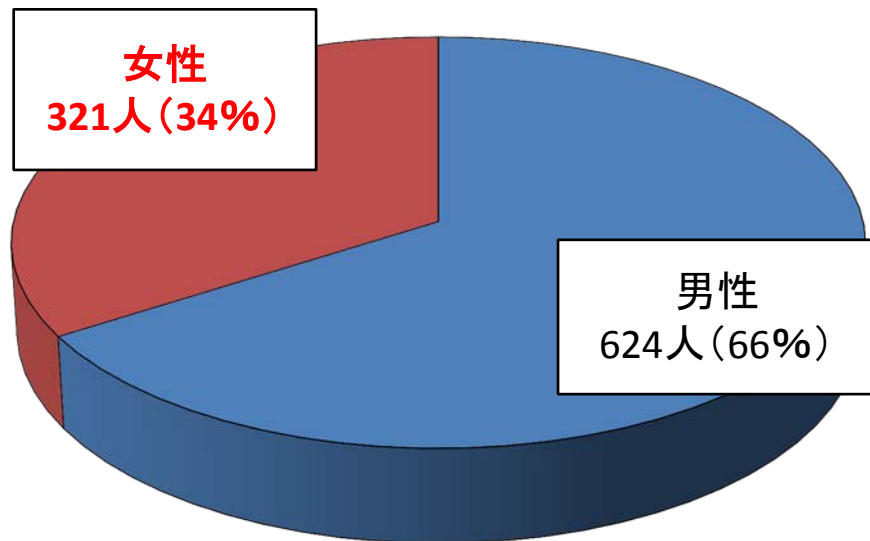
平成27年3月31日までに任期終了した地域おこし協力隊員の定住状況について調査を実施。
回答のあった267団体の平成27年3月31日までに任期を終了した隊員の累計は945人である。

	回答団体の隊員数	任期終了した隊員数	
		うち平成25年6月末までに 任期終了した隊員数	うち平成25年7月から 平成27年3月末までに 任期終了した隊員数
都道府県	67人 (4府県)	39人 (2府県)	28人 (4府県)
市町村	878人 (263市町村)	331人 (133市町村)	547人 (234市町村)
合計	945人 (267団体)	370人 (135団体)	575人 (238団体)

平成27年3月末までに任期終了した隊員の基礎情報①

任期終了した隊員のうち、
1 / 3の隊員が女性

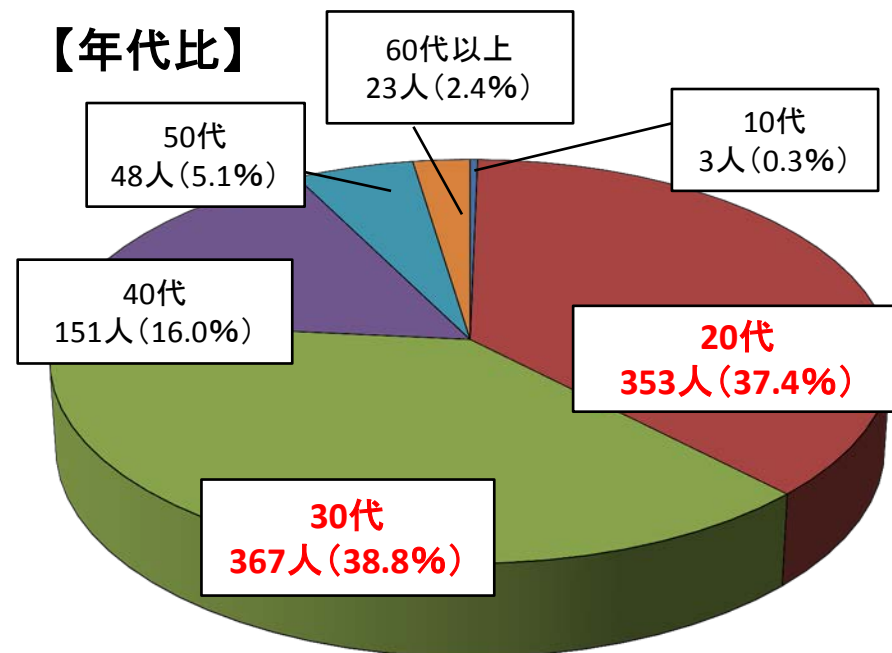
【男女比】



合計 = 945人

任期終了した隊員のうち、
約8割の隊員が20代・30代

【年代比】

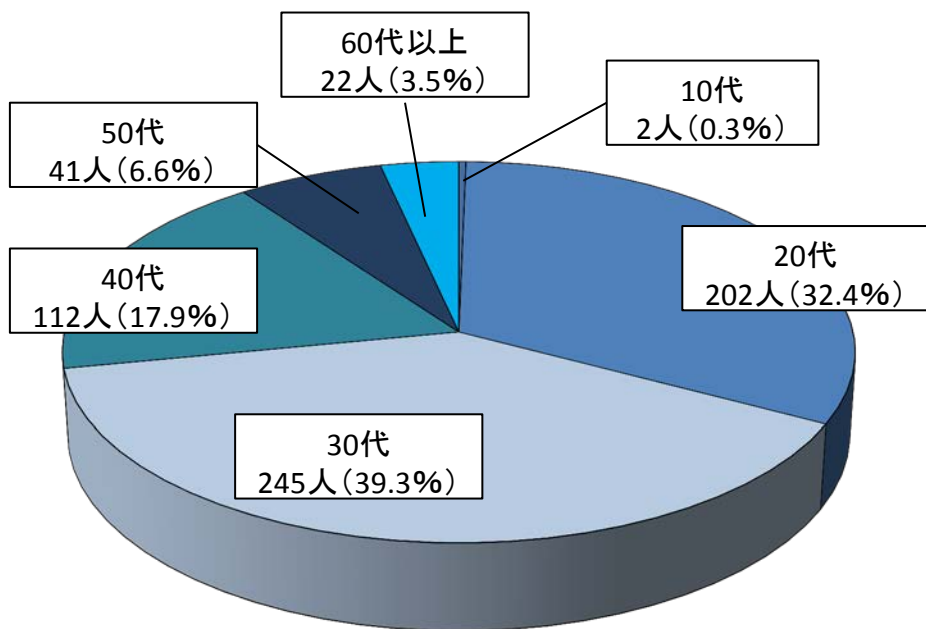


合計 = 945人

平成27年3月末までに任期終了した隊員の基礎情報②

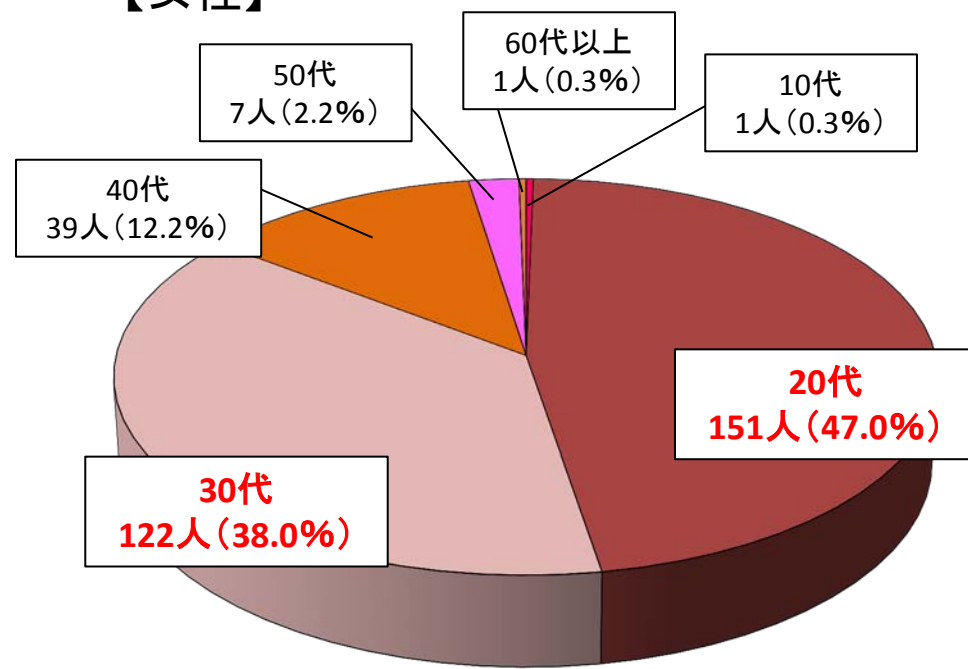
任期終了した隊員を男女別に見ると、女性では20代・30代が占める割合が特に高い。

【男性】



合計 = 624人

【女性】

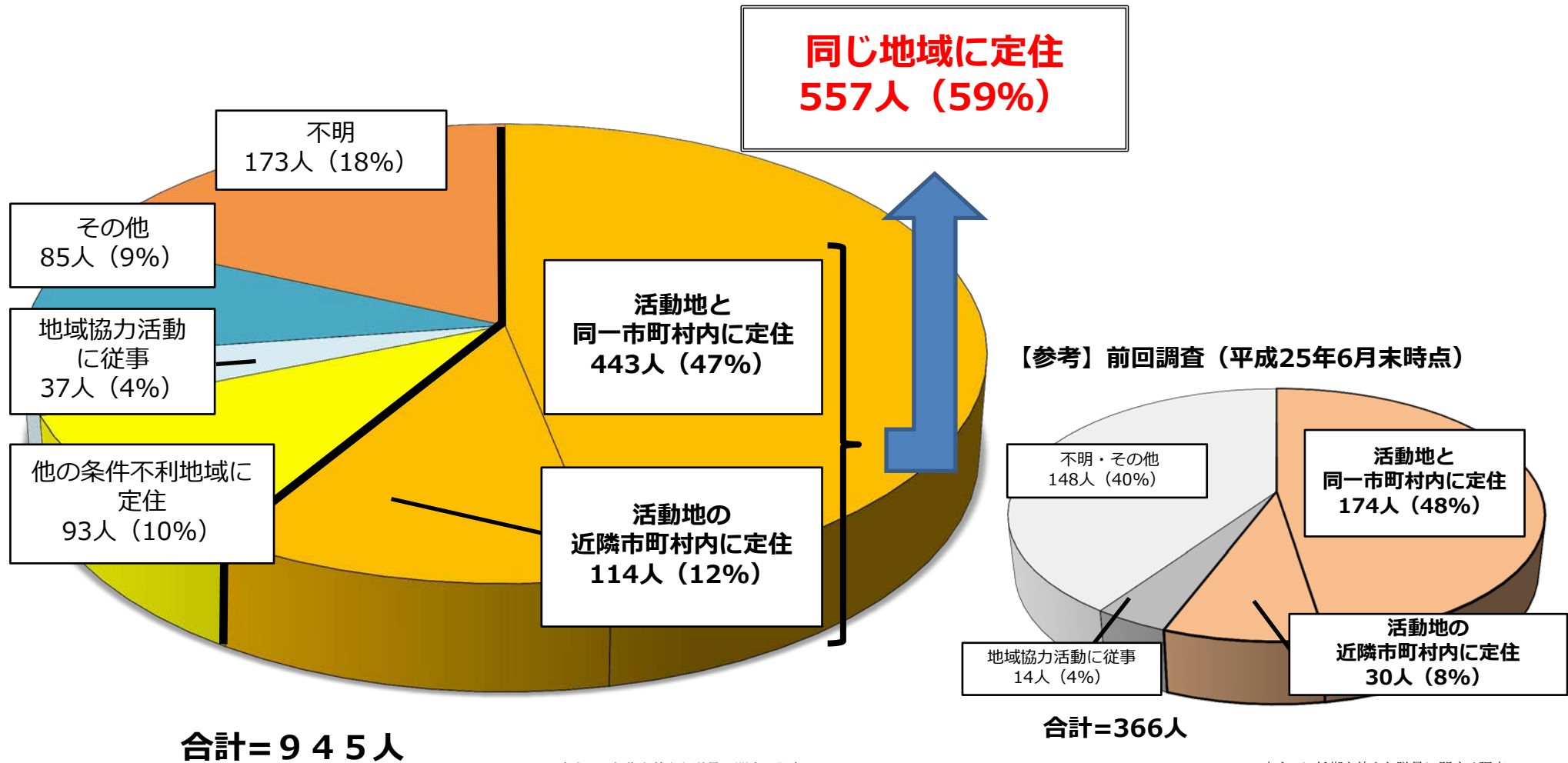


合計 = 321人

総計 = 945人

任期終了後の隊員の動向①（概要）

任期終了後、**約6割の隊員が同じ地域に定住**



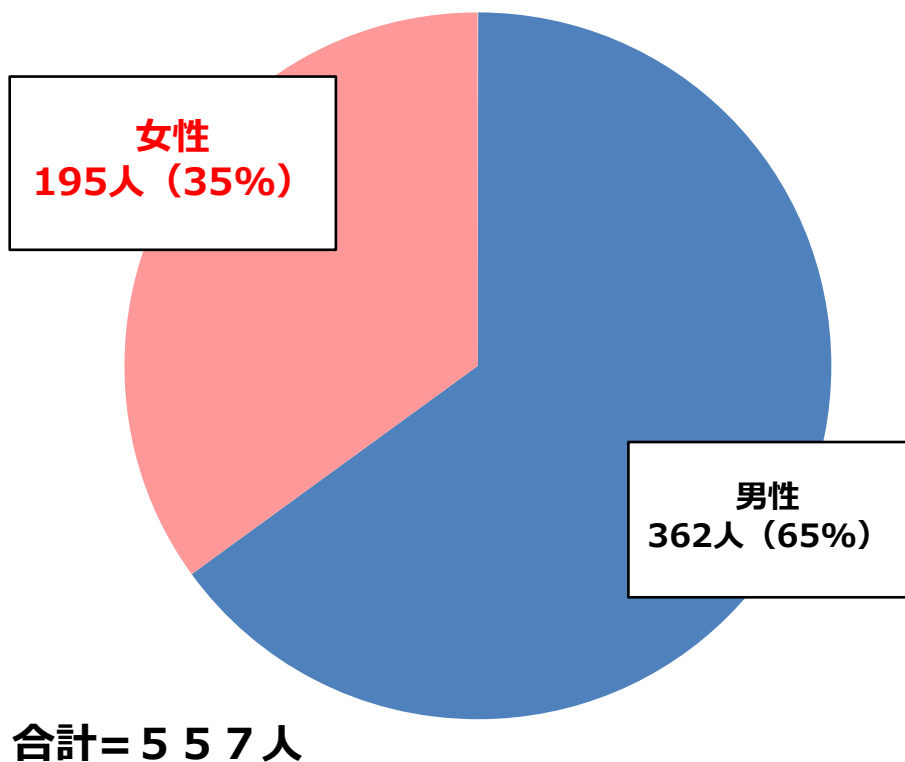
※ H27.3末までに任期を終えた隊員に関する調査

H25.6末までに任期を終えた隊員に関する調査

任期終了後の隊員の動向②（定住者男女比と年代別定住率）

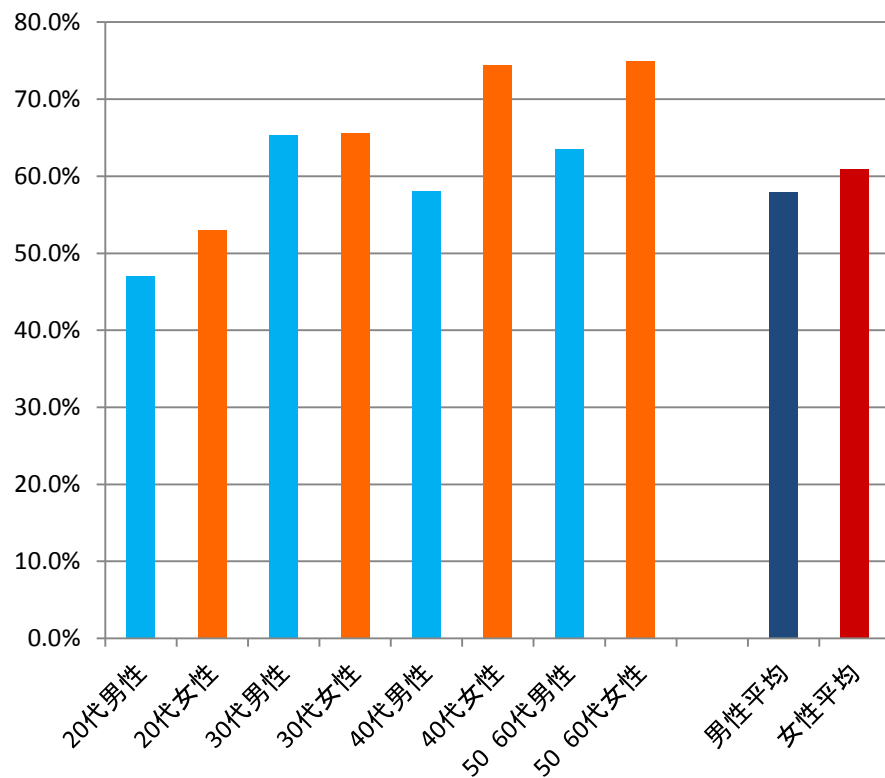
定住者の約4割は女性。

【定住者男女比】



各世代で男性よりも
女性の方が定住傾向が高い。

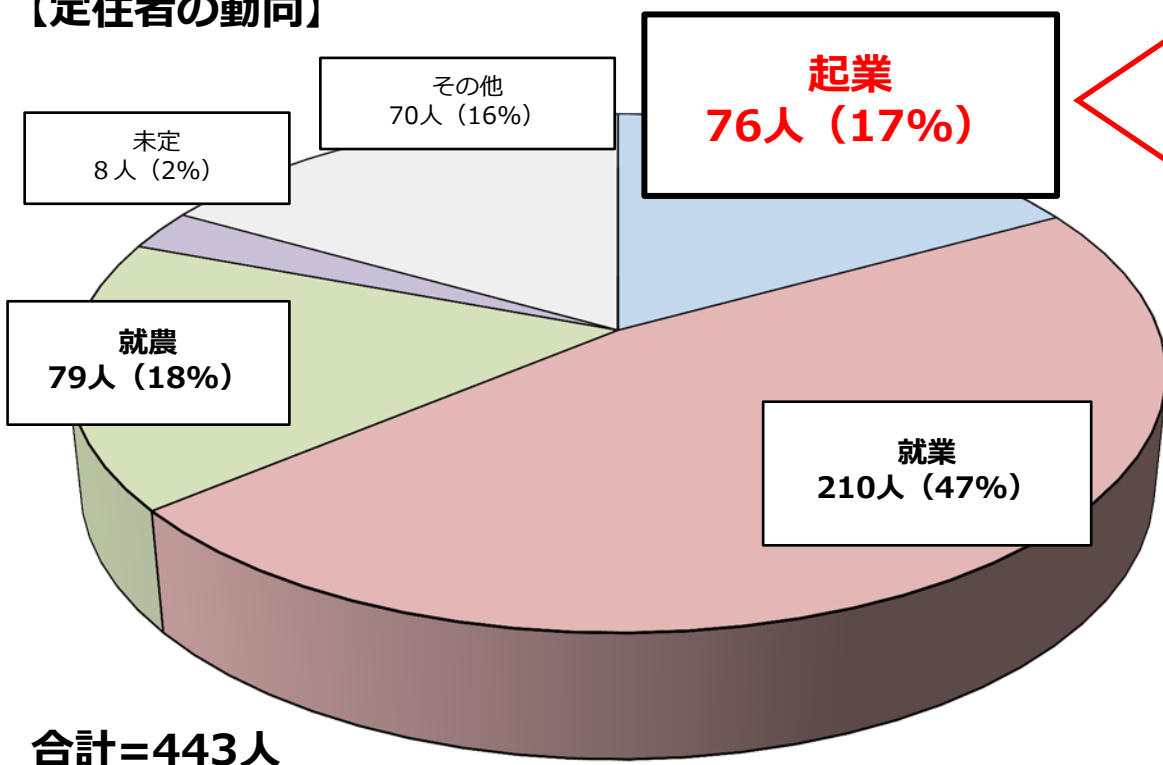
【年代別男女定住率】



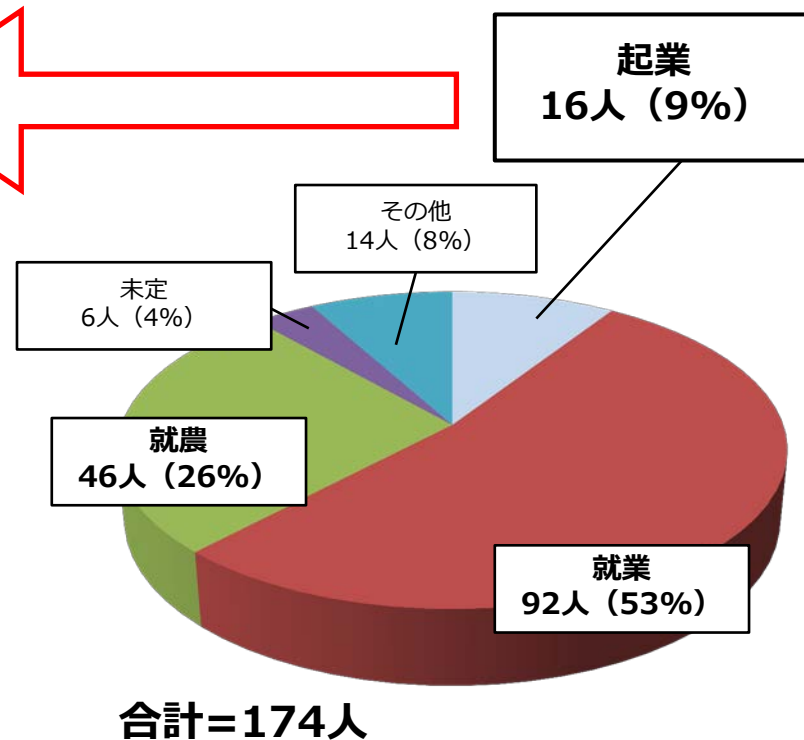
同一市町村内に定住した隊員の進路

同一市町村内に定住した者（443人）の約2割は起業。
前回調査時の9%から17%に大幅に増加。

【定住者の動向】



【参考】前回調査（平成25年6月末時点）



任期終了後定住した隊員の動向

起業

- 株式会社設立
- 一般社団法人設立
- NPO法人設立
- 農業法人設立
- 飲食店経営
- カフェ経営
- 鍼灸院開設
- 整体師
- 経営コンサルタント

等

就業

- 民間企業
- 新聞社
- 飲食店
- 地方自治体
- 社会福祉協議会
- 病院・福祉施設
- 保育所
- 観光協会・案内所
- 道の駅
- タウンマネージャー
- NPO法人
- 第三セクター
- 農業法人
- 森林組合
- 農業等体験施設

等

就農

- 稲作、畑作、果樹栽培
- 林業
- 農業生産法人において
就農研修中

等

その他

- 結婚
- 家業手伝い
- 起業準備中

等

前回調査フォローアップ結果

2年前の調査時に同じ地域に定住していると回答した方の
大多数（98%）は現在も引き続き定住

